

千葉県内における平成30年上半期の建築着工状況について

平成30年8月28日
千葉県県土整備部都市整備局建築指導課
電話043(223)3061

千葉県における平成30年（1月～6月分）の建築着工状況がまとめられました。これは、国土交通省が行っている建築着工統計調査*の千葉県分を取りまとめたものです。

「新設住宅の着工戸数」は22,583戸で、前年同期より17.2%減少し、「建築物の着工床面積」は3,260千㎡で、前年同期より6.2%増加しました。

なお、建築着工状況は、毎年8月に上半期分、翌年2月に1年分を取りまとめて発表しています。

*建築着工統計調査とは、建築物の着工動態を明らかにし、建築及び住宅に関する基礎資料を得ることを目的とし、建築基準法第15条の規定による都道府県の集計をもとに国が行っている調査をいう。

1 新設住宅の着工戸数

(1) 新設住宅の着工状況

- ・新設住宅の着工戸数は、22,583戸で、前年同期に比べ4,695戸の減
($\Delta 17.2\%$)
- ・新設住宅の床面積の合計は、1,790千㎡で、前年同期に比べ389千㎡の減
($\Delta 17.9\%$)
- ・一戸当たりの床面積は、79.3㎡で、前年同期に比べ0.6㎡の減
($\Delta 0.8\%$)

年別 \ 区分	新設住宅の 着工戸数 戸	新設住宅の 床面積の合計 千㎡	一戸当たりの 床面積 ㎡
平成30年 ①	22,583	1,790	79.3
平成29年 ②	27,278	2,179	79.9
比較 ③=①-②	$\Delta 4,695$	$\Delta 389$	$\Delta 0.6$
増減率 ④=③/②	$\Delta 17.2\%$	$\Delta 17.9\%$	$\Delta 0.8\%$

(p. 6 資料1 参照)

(2) 利用関係別

新設住宅を利用関係別にみると

- ・持家は、5,907戸で、前年同期に比べ212戸の減
(△3.5%)
- ・貸家は、9,340戸で、前年同期に比べ1,495戸の減
(△13.8%)
- ・分譲住宅は、6,817戸で、前年同期に比べ3,436戸の減
(△33.5%)
- ・給与住宅は、519戸で、前年同期に比べ448戸の増
(631.0%)

年別 \ 区分	持家 戸	貸家 戸	分譲住宅 戸	給与住宅 [*] 戸
平成30年 ①	5,907	9,340	6,817	519
平成29年 ②	6,119	10,835	10,253	71
比較 ③=①-②	△212	△1,495	△3,436	448
増減率 ④=③/②	△3.5%	△13.8%	△33.5%	631.0%

*給与住宅とは、会社等が社員等を居住させる目的で建築するもの

(p.8 資料2 参照)

●分譲住宅の内訳

分譲住宅を一戸建等住宅（長屋を含む）と共同住宅別にみると

- ・一戸建等住宅は、5,278戸で、前年同期に比べ376戸の減
(△6.7%)
- ・共同住宅は、1,539戸で、前年同期に比べ3,060戸の減
(△66.5%)

年別 \ 区分	一戸建等住宅 戸	共同住宅 戸
平成30年 ①	5,278	1,539
平成29年 ②	5,654	4,599
比較 ③=①-②	△376	△3,060
増減率 ④=③/②	△6.7%	△66.5%

(p.8 資料2 参照)

(3) 資金別

住宅建設の資金別にみると

- ・民間資金は、19,183戸で、前年同期に比べ5,568戸の減
($\Delta 22.5\%$)
- ・公的資金は、3,400戸で、前年同期に比べ873戸の増
(34.5%)

年別 \ 区分	民間資金 戸	公的資金 戸
平成30年 ①	19,183	3,400
平成29年 ②	24,751	2,527
比較 ③=①-②	$\Delta 5,568$	873
増減率 ④=③/②	$\Delta 22.5\%$	34.5%

(p.8 資料2 参照)

(4) 構造別

新設住宅を構造別にみると

- ・木造は、13,979戸で、前年同期に比べ1,191戸の減
($\Delta 7.9\%$)
- ・非木造は、8,604戸で、前年同期に比べ3,504戸の減
($\Delta 28.9\%$)

年別 \ 区分	木造 戸	非木造 [*] 戸
平成30年 ①	13,979	8,604
平成29年 ②	15,170	12,108
比較 ③=①-②	$\Delta 1,191$	$\Delta 3,504$
増減率 ④=③/②	$\Delta 7.9\%$	$\Delta 28.9\%$

*非木造とは主要構造部が木造以外（鉄骨造・鉄筋コンクリート造等）の構造

(p.8 資料2 参照)

(5) 市町村別

- ・市町村別の着工戸数は、千葉市が2,973戸で最も多く、以下、船橋市、市川市、柏市、松戸市、流山市、市原市となっています。

順位	平成30年			順位	平成29年	
	区 域	着工戸数 (戸)	前年比 (%)		区 域	着工戸数 (戸)
	千葉県	22,583	△17.2		千葉県	27,278
1	千葉市	2,973	△48.3	1	千葉市	5,754
2	船橋市	2,763	14.4	2	船橋市	2,416
3	市川市	2,369	0.6	3	市川市	2,355
4	柏市	2,038	9.6	4	柏市	1,859
5	松戸市	1,622	△10.7	5	松戸市	1,816
6	流山市	1,176	△26.8	6	流山市	1,607
7	市原市	963	△7.9	7	八千代市	1,307

(p.9 **資料3**参照)

(6) 都道府県別

- ・全国の新設住宅の着工戸数は、約45万戸で、前年同期に比べ約2万3千戸の減 (△4.9%)
- ・都道府県別の着工戸数は、東京都が約7万戸で最も多く、以下、大阪府、神奈川県、愛知県、埼玉県に続き、千葉県は約2万3千戸となっています。

順位	平成30年			順位	平成29年	
	区 域	着工戸数 (戸)	前年比 (%)		区 域	着工戸数 (戸)
	全 国	450,085	△4.9		全 国	473,206
1	東京都	69,825	△11.7	1	東京都	79,080
2	大阪府	37,957	10.7	2	神奈川県	38,598
3	神奈川県	33,102	△14.2	3	大阪府	34,296
4	愛知県	31,676	4.3	4	愛知県	30,370
5	埼玉県	29,012	0.6	5	埼玉県	28,847
6	千葉県	22,583	△17.2	6	千葉県	27,278
7	福岡県	20,471	△2.5	7	福岡県	21,003

2 建築物の着工床面積

(1) 建築物の着工状況

- ・着工床面積は、3,260千㎡で、前年同期に比べ190千㎡の増
(6.2%)
- ・工事費予定額は、約5,747億円で、前年同期に比べ約735億円の減
(△11.3%)
- ・工事費予定額の1㎡当たりの単価は、約17万6千円で、前年同期に比べ
約3万5千円の減
(△16.5%)

年別	区分	着工床面積 千㎡	工事費予定額 百万円	1㎡当たりの単価 円
平成30年 ①		3,260	574,657	176,275
平成29年 ②		3,070	648,200	211,158
比較 ③=①-②		190	△73,543	△34,883
増減率 ④=③/②		6.2%	△11.3%	△16.5%

(p.6 資料1 参照)

(2) 都道府県別

- ・全国の建築物の着工床面積は、63,537千㎡で、前年同期に比べ
3,105千㎡の減
(△4.7%)
- ・都道府県別の着工床面積は、東京都が7,383千㎡で最も多く、
以下、愛知県、埼玉県、大阪府、神奈川県に続き、千葉県は3,260千㎡
となっています。

順位	平成30年			順位	平成29年	
	区 域	着工床面積 (千㎡)	前年比 (%)		区 域	着工床面積 (千㎡)
	全 国	63,537	△4.7		全 国	66,642
1	東京都	7,383	△14.1	1	東京都	8,597
2	愛知県	4,523	5.1	2	愛知県	4,302
3	埼玉県	4,061	4.6	3	大阪府	4,102
4	大阪府	3,814	△7.0	4	神奈川県	4,093
5	神奈川県	3,776	△7.7	5	埼玉県	3,882
6	千葉県	3,260	6.2	6	千葉県	3,070
7	兵庫県	2,767	5.6	7	福岡県	2,666